

1. 開催日 2020年11月26日(木)

2. 開催場所 グランドヨクヨウ

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員 5名

出席委員 金子聡子、竹田広幸、齊藤哲裕、
須貝広大、高谷里美

放送事業者側出席者 伊藤優子(取締役米沢センター長)
佐藤大輔(米沢センター業務部長)
松田典子(米沢センターコンテンツ制作部課長)
渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
金 順治(CCSスタジオ 制作課長)
鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)

4. 議 題 1. 会社代表挨拶
2. 御審議
3. 報告
4. その他

5. 議事の概要 1. 開会
2. 御審議
「メロメのめろめろばんち RoundRadio」
毎月第2・4月曜 18:30~19:00他
※アマチュアバンドメロメのメンバーがパーソナリテ
ィを務める。地域手づくりのイベントを主宰しており、
そのイベントができるまでを伝えることを主に、バン
ド音楽の普及を呼び掛けるトーク番組。
3. 報告
4. その他

6. 審議内容

A委員

- ・音楽について語る、音楽が溢れた内容となっている
- ・楽器に挑戦するレッスンコーナーについて、楽器のパーツの呼び名等専門用語の説明がほしい
- ・パーソナリティとして名乗っている呼び方があるので、バンド内のニックネームで呼び合われると混乱する

B委員

- ・メンバー同士の弾むような会話から、音楽の楽しさを伝えたいという気持ちが伝わってくる
- ・主宰するイベントに行ってみたいと思わせる
- ・楽器の専門用語が出てくると経験者向けと判断し、挑戦してみようとはならない

C委員

- ・主宰するイベントに行ったことがあるからか、親近感を持って聞ける
- ・ラジオで楽器について伝えるのは難しいので、ボーカルなど、特別な楽器が無くても挑戦できるような内容でもよいのでは

D委員

- ・見えないものを伝えるという作業が出来れば楽器に挑戦するコーナーは成立するのではないか

F委員

- ・和気あいあいとした雰囲気が良く、楽しく聞けた
- ・楽器の楽しさを伝えることで、今まで楽器演奏したことが無かった人でも、すぐに参加できるような企画になれば良い

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・“聞いてイメージできる”ように、楽器演奏の魅力を伝えられるよう言葉で補うよう工夫する

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2020年 12月 2日 (水) FM生放送で公表

2020年 12月 2日 (水) 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2021年 2月 18日 (木) に開催予定